



せんみょうじ 泉明寺みずほ 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■伊豆山の復旧・復興 ■トイレト
レーラー・障がい者災害時サポート

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



熱海市伊豆山土石流災害に伴う固定資産税及び都市
計画税の減免の臨時特例に関する条例について
市職員の働き方について

質問 一律に減免することに疑義がある。総務省の通知に「地方自治体において納税義務者に係る一定の事由に該当することを理由として一律かつ無条件に当該税負担を軽減するような措置を講ずることのないよう留意する事」とある。現地調査を実施し、見直しを行い、正常な条件でないことを加味して適正な時価が算定された、これに基づいて課税すべきである。その上で個々の事情に合わせて減免するのが正しいと考える。当該地域

回答 において快適に暮らせないという点を不利益として減免するのであれば、地方税法にその様な狭義の規定はない。現状、市内において使用できない土地でも課税されている。合理的理由がないのになぜ減免するのか。他の市民との負担の公平性が担保できなくてもよいのか。

要望 被災者支援に
要望 各課に職員数が足りず疲弊している現状があるのではないかと。働く環境の改善に努めてほしい。

反対するのではない。適正で正当な支援方法をとり、被災者その他の市民の分断を生じさせないようにしなければならぬ。

能登半島地震を受け本市としての今後の防災の取組について/
教育・保育に対する保護者負担の軽減について



あか お こう いち 赤尾光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■令和6年度熱海市一般会計予算
■地域経済の活性化

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質問 能登半島地震を受け、本市も真剣にかつ迅速に災害対策に力を入れなければならぬ。そこで必要とされるのが、住民主体による避難所開設訓練であると思うが取組状況は。

回答 総合防災訓練、地域防災訓練などにおいて、各自主防災会を中心に市と連携した避難訓練を実施している。訓練内容について各自主防災会により差異があるため、地域の実情を踏まえ、実際にイメージした避難訓練に加え、防災出前講座などの座学、※イメール J T E N などのワーク ショップなどの取組を支援していきたいと考えている。

質問 令和6年度は給食費の負担軽減策が打ち出されたが、令和7年度以降の負担軽減策の考えは。

回答 令和6年度は給食費の負担軽減策が打ち出されたが、令和7年度以降の負担軽減策の考えは。

質問 子育て世代に住まうまち熱海をアピールするには完全無償化が必要だと思いが市長のお考えは。

回答 令和7年度以降における子育て支援策を考えるうえで、一つの候補とさせていただきたい。

質問 負担軽減策の継続の可否については、国が検討している給食費無償化の動きなど様々な要素を検討し決定していくべきと考えている。

質問 給食費完全無償化には年間いくら必要か。

回答 本市で子供に係る給食費の完全無償化を実施するには、合計で1年当たり約9、600万円の費用が必要となる。

※ ____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

